

1/25(日) 多摩統合センターにて上映決定！
高橋真樹さんトークライブも開催。詳細は裏面にて



ナレーション：鶴田真由

監督：渡辺智史「よみがえりのレシピ」

製作・配給：有限責任事業組合 いでは堂 2017年/日本/DCP・Blu-ray/カラー/100分

自然エネルギーによる地域再生。これからの時代の「豊かさ」を巡る物語。

生活クラブでんき10周年記念特別上映会 & 高橋真樹さんオンライントークライブ

1/25(日)
＝会場開催のみ＝

日時：1月25日(日)受付12:45～上映開始13:00 終了予定15:30
会場：多摩南生活クラブ多摩統合センター
(京王線多摩境駅より徒歩5分 町田市小山ヶ丘2丁目)
※高橋真樹さんは会場スクリーンでオンラインでの参加となります。

申込締切
12/15
(月)



参加申込はこちらから

応募多数の場合抽選
当落通知は12/15より順次
当落どちらもお知らせします



当落通知のため
@s-club.coopの
ドメイン受信許可設定を
お願いいたします。

『おだやかな革命』作品解説

原発事故後に福島県の酒蔵の当主が立ち上げた会津電力。放射能汚染によって居住制限区域となった飯館村で畜産農家が立ち上げた飯館電力。岐阜県・郡上市の石徹白、集落存続のために100世帯全戸が出資をした小水力発電。さらに首都圏の消費者と地方の農家、食品加工業者が連携して進めている秋田県にかほ市の市民風車。自主自立を目指し、森林資源を生かしたビジネスを立ち上げる岡山県・西栗倉村の取り組み、都市生活者、地方への移住者、被災者、それぞれのエネルギー自治を目指すことで、お金やモノだけでなく、生きがい、喜びに満ちた暮らしの風景が生まれている。成長・拡大を求め続けてきた現代社会が見失った、これからの時代の「豊かさ」を静かに問いかける物語。



高橋真樹（たかはしまさき）

ノンフィクションライター、放送大学非常勤講師。国内外をめぐり、環境、持続可能性や人権などをテーマに取材・執筆を続ける。著書に『ご当地電力ははじめました！』（岩波ジュニア新書）、『断熱が日本を救う 健康・経済・省エネの切り札』（集英社新書）ほか多数。新刊に『もしも君の町がガザだったら』（ポプラ社）。ドキュメンタリー映画『おだやかな革命』のアドバイザーも務めた。2017年よりドイツ仕様のエコハウスに暮らし、「高橋さんちのKOEDO低燃費生活」などで情報発信を続けている。

窓断熱
おすすめです！

10 当日切り替えでトリプルプレゼント！

上映会当日に生活クラブでんきへ切り替えると、下記トリプルプレゼントがあります。切り替えを検討中の方は、電気料金明細書や契約者マイページなどを用意してご参加ください。料金シミュレーションや相談もできます。気になることの質問だけでも大歓迎です。でんきで地域とつながる選択をして、安心して明るい未来をともに育てていきましょう。

エコバッグ



SIGGボトル



1,000円
キャッシュバック

1000円